

1 スケジュール

		7月29日(木)		7月30日(金)
08:30	受付		08:15	登校
			08:20	朝課(礼堂)
09:00	開会式 (北校舎2階ホール)		08:45	生徒発表
09:30			09:55	(北校舎2階ホール)
09:45	STEAM Camp (北校舎2階ホール)		10:10	講話II
12:15			11:40	(北校舎2階ホール)
12:15	昼食		11:40	昼食
12:55	(北校舎2階ホール)		12:20	(北校舎2階ホール)
13:00	講話I (北校舎2階ホール)		12:20	学習B
14:30			13:50	(校舎3階各教室)
14:45	学習A (校舎3階各教室)		14:05	パネルディスカッション
16:15			14:55	(北校舎2階ホール)
16:15	片付け/清掃		15:15	閉会式 (北校舎2階ホール)
17:00			16:15	
			16:15	片付け/清掃
			17:00	

2 講義時間割

◆7月29日(木)

【STEAM Camp】《9:45~12:15》

担当者	演題	概要
沼田 和也 (同志社中学校)	ブリッジ・コンテスト 最弱の材料から最強の橋を作れ!	一本では簡単に折れてしまう材料を使って、いかに丈夫な橋を作るかを競います。ペットボトルや本をおもりとして吊り下げ、最後まで耐えられたチームが優勝です。これまで断片的に学んできた知識をフル活用し、チームで脳みそに汗をかきながら、強く美しい橋を目指しましょう。

【講話I】《13:00~14:30》

担当者	演題	概要
西田 多戈止 (一燈園当番)		

【学習A】《14:45～16:15》

担当者	演題	概要
神徳 圭二 (奈良女子大学附属 中等教育学校)	作品が私たちに 問いかけるもの	『竹取物語』の細部を精読していくと、私などは、そこに描かれる生の問題および死の問題を突きつけられる思いがする。作品に問われる感覚、歴史的な資料や現代の映画作品なども織り交ぜながら、受講生のみなさんと共にこの問題にアプローチしていきたい。
木戸 哲也 (大阪教育大学 教授)	様々な多面体 短冊で創って眺める対称性	桜や梅、桃も林檎もバラ科の花は五弁であり、美しく整った形は正五角形と同じ対称性を持っています。整って見える立体図形も、背景は形の対称性と言えます。実際に紙で五弁の花を作って考え、短冊を正方形が並ぶように折って枠を作り、3枚を組み合わせてできる立方体を眺めて様々な対称性について考えます。小学生でも参加でき、高校生にとっても探究の課題となるテーマです。
谷野 了 (真宗大谷派 明蓮寺 住職)	仏教における救いとは	「信仰は激流を渡る」これはお釈迦さんの言葉です。激流といえるような現代社会において信仰はどのような意味をもたらすのか、仏教の教えを通して考察してみたいと思います。

◆7月30日(金)

【生徒発表】《8:45～9:55》

担当者	演題	概要
一燈園中学校 3年生一同	人権学習についての発表	人権学習の一環として、国立ハンセン病療養所の長島愛生園(岡山県)を中学3年生が毎年訪問しています。今年は新型コロナウイルス感染症の拡大により延期となってしまいましたが、ハンセン病について事前学習した内容を発表します。

【講話II】《10:10～11:40》

担当者	演題	概要
ウスビ・サコ (京都精華大学 学長)	ポストコロナ時代を生きる	コロナ禍で不安を抱える人も多いが、デリケートな問題ほど結論を急いではいけない。立ち止まって原点に立ち戻り、「なぜ?」と問いを立てて考える力を身につけよう。政府の方針にやむを得ず従うのではなく、ルールを守りながらいかに創造性を発揮するかを考えよう。ポストコロナの世の中を切り開いていくこれらの知恵をサコ学長が授けてくださります。

【学習B】《12:20～13:50》

担当者	演題	概要
俣野 聖一 (古川学園 中学校高等学校 校長)	中国古典に見る 「充実した生き方」	中国の古典をひもときながら、充実した生き方のポイントを考えていきます。古典が今の私たちに多くの気づきを与えてくれることを皆さんと確認したいと思います。
那須 充英 (海陽中等教育学校)	古典に見る日本の疫病	現代では新型コロナウイルス感染症が世界を騒がせています。しかし、過去を振り返ると幕末にはコレラの流行、奈良時代には天然痘の流行などがありました。日本の古典では、どのように疫病が描かれてきたでしょうか。文献や絵画資料を使いながら、そうしたことをこの講座では読み解いていきます。
藤 浩平 (京都大学 大学院 医学研究科 大学院生)	ケミカルバイオロジー は面白すぎる	ケミカルバイオロジーって何? なんか横文字で難しそう～と思っているその青少年! 化学×生物の融合学問のお話聞いてみませんか? 研究者の卵がケミカルバイオロジーの面白さ、未来の他、将来のために学校で何を学ぶ必要があるのか、僭越ながらお話しします。

【パネルディスカッション】《14:05～14:55》

今回の夏安居のテーマである「ポストコロナ時代を生きる」になぞらえて、コロナ禍をどう過ごしたか、何を考えたか、そしてこれからのポストコロナ時代をどう生きていくかについて、講師だけでなく、生徒からも意見を募り、講師と生徒が一体となって創り上げていくプログラムです。
--

3 授業担当者の紹介

ウ ス ビ サ コ
Oussouby Sacko (京都精華大学 学長)

京都精華大学学長。マリ共和国で生まれ、中国・北京語言大学、南京東南大学を経て来日。2001年より京都精華大学教員。バンバラ語、英語、フランス語、中国語、関西弁を操るマルチリンガル。『空間人類学』をテーマに、学生とともに京都で各家庭の打ち水の範囲と近隣との友好度の関係を調査したり、マリの共同住居のライフスタイルを探るなど、国や地域によって異なる環境やコミュニティと空間のリアルな関係を研究。暮らしの身近な視点から、多様な価値観を認め合う社会のありかたを提唱している。

き と て つ や
木戸 哲也 (大阪教育大学 教授)

大阪大学で数学科教育法に携わる。大阪府立大学数学科教育法、今年だけ臨時で四天王寺大学も教えに行っている。

こうとく けいじ
神徳 圭二 (奈良女子大学附属中等教育学校)

奈良女子大学附属中等教育学校で国語の教師をしています。主に現代文と古文をフィールドに、中学生・高校生を学問の入り口に誘うための授業を研究しています。趣味は銭湯めぐりとバドミントン。中高の教師をする傍ら、武庫川女子大学文学部非常勤講師(教職科目)もしています。近著に『Best Collection 共通テスト対策問題集 現代文』(エースト出版、2021年5月出版)。1982年福岡県生まれ。

たにの さとる
谷野 了 (真宗大谷派 明蓮寺 住職)

元一燈園中高教員です。退職後は石川県の真宗大谷派寺院で住職をしております。住職の仕事の傍ら、昨年度は中学校に今年度は高等学校に非常勤講師として生徒の指導にも携わっております。現在の住職の仕事、非常勤の教育職の仕事を通して感じることは一燈園での教員経験が自身の人生の土台になっているということです。改めてその土台を見つめなおすべく、参加させて頂きたいと思います。

とう こうへい
藤 浩平 (京都大学大学院 医学研究科)

医学系博士課程に在籍する現役京都大学大学院生。有機化学、ケミカルバイオロジーを専門とする傍、芸術鑑賞、バスケットに目が無い。バスケット馬鹿だった(今も?)少年時代の僕が、ある日を境に研究者を目指し始めて10年が経つ。あの頃と今の気持ちはまるで違うが、タレ目なところは相変わらず。ライフサイエンスと教育に貢献したいという大志を抱きながら、今日も明日もフラスコとピペットを持ち、せっせせっせと実験だ。

な す みつひで
那須 充英 (海陽中等教育学校)

愛知県にある海陽中等教育学校的那須です。この混乱の中でも、夏安居が開催されることをうれしく思っています。このような状況下でも参加してくれた皆さんの心や知性にわずかでも働きかけることができれば幸いです。

にしだ たかし
西田 多戈止 (一燈園当番)

燈影学園(いずみ幼稚園、一燈園小学校・中学校・高等学校)の理事長。本名は武^{たけし}。多戈止の号は、一燈園を継承した際に、「武とは本来^{ほこ}戈^とを止める「和平」の意であるから、一燈園当番としては多戈止を用いるように」と、天香さんから贈られたもの。

ぬまた かずや
沼田 和也 (同志社中学校)

2013年よりアジア各国にて出前授業を実践し、教員のため授業研究や教材開発といった国際交流活動が続いている。また、2016年より韓国・台湾・香港・ベトナムなどから生徒・保護者・教員・研究者等が一同に集い、2日間に渡ってロボットプログラミングや巨大飛行機等を製作する「ASIA STEAM Camp」を同志社中学校にて企画運営している。著書に『ものづくりの魅力 中学生が育つ技術の学び』(技術教育研究会<第3章執筆>, 一藝社, 2017年)がある。

の だ りゅうぞう
野田 龍三 (元 金沢市教育委員会)

元石川県教員(生物担当)。全国一燈園光友会当番(代表)。第1回夏安居から連続参加。一燈園光友として、50年ほど前から一燈園の行事に参加。

またの せいいち
俣野 聖一 (古川学園中学校高等学校)

宮城県にあります私立古川学園中学校高等学校の校長の俣野と申します。長年、国語の教員として主に進学指導を主として教鞭を取ってきました。大学では中国前漢の儒教を専攻しておりましたので、古典の素晴らしさを皆さんにお話しできればと思い応募させていただきました。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。